

筋道を立てて書こう

小学校 5年 国語
「地域のみりよくを伝えよう」
情報活用能力の育成

ねらい

- 事実と考えなど情報と情報との関係について理解している。
- 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。

学習展開

- ① 題材（大山）について調べて情報を整理する。
 - ・本やインターネットで詳しく調べ情報カードに書く。
 - ・調べて分かった事実や、そこから考えたことなどを、ノートに整理する。
- ② 記事の構成を考える。
 - ・構成メモを作る。
 - ・分かりやすく伝えるための資料を選ぶ。
- ③ タウン誌の記事を書く。
 - ・構成メモをもとに記事を書く。
 - ・文章を推敲する。
- ④ 感想を伝え合う。
 - ・完成したタウン誌の記事を友達と読み合い、感想を伝える。

児童が作成したものを張り合わせて、1冊のタウン誌にまとめた。



司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は教員と相談して、書籍や写真集などの資料を準備する。
- 学校司書は教員と相談して、インターネットで参考になるサイトを調べておく。
- 司書教諭は、情報カードの書き方、集めた情報の整理の仕方を指導する。

指導のポイント

- 図書資料とタブレットを併用して調べ学習をする場合、図書館で学習するとよい。
- インターネットで調べる場合、リンクを張って安全なサイトにアクセスできるようにするとよい。

資料

『国立公園指定80周年 国立公園大山』『写真集 大山地域の希少植物』
『祈りの山 大山 その歴史と自然』『パークガイド大山』
『探検！発見！伯耆町』『大山まきばみるくの里ホームページ』
『日本遺産ポータルサイト』等